

「新世紀おかやま母子保健計画」第2回中間評価の実施について

1 趣 旨

「健やか親子21」の県計画である「新世紀おかやま母子保健計画」は、13年から22年までを計画期間として取り組み、18年度には、中間評価を実施して、計画を推進してきた。

この度、国から「健やか親子21」の計画期間を4年間延長し、次世代育成支援対策法に基づく地域行動計画（新岡山いきいき子どもプラン）と期間を合わせ、終期が26年度となったことから、「新世紀おかやま母子保健計画」も26年まで計画期間を延長することとし、22年度中に第2回の中間評価を実施することとした。

第2回中間評価では、各指標の到達度の分析や新たな課題に対する指標の設定等を検討するとともに、妊娠中や出生時、乳幼児の現在の生活状況等を調査し、中間評価委員会による県全体のニーズの分析と計画の評価を実施する予定である。

2 事業内容

- (1) 調査検討会及び実態調査の実施（21年度実施）
- (2) 中間評価検討会の開催（22年度実施）

実態調査結果分析に基づき、医師会・歯科医師会、母性衛生学会、小児保健協会等関係機関や行政関係者による検討委員から、親子をとりまく健康上の課題等を報告、意見交換し、計画や中間評価に反映させる。

3 中間評価の実施スケジュール

21年度	調査検討会及び実態調査の実施
22年度	
・5月～12月	第2回中間評価検討会の開催（4回程度）
・9月～10月	母子保健担当者会議、市町村・保健所との検討会
・11月	パブリックコメント
・12月	計画の決定